



学校だより

上小川

～R6目標;みんな繋がり、解決する力を育てる～



上小川小HP

大子町立上小川小学校
第17号

久慈郡大子町頃藤5017-2

TEL 74-0029、FAX 74-3655

文責: 校長 長山 芳子

いよいよ、スポーツフェスティバル ～明日 天気になあれ～

本日、明日のスポ・フェスに向けて、1年生から6年生まで全校で会場設営をしました。いよいよ明日、令和6年度スポ・フェスを実施します。

今年、7月に6年生から3つのスローガン候補が示され、全員で投票して「楽しんだ みんなの笑顔が一等賞」に決まりました。このスローガンを大切に、今年のスポ・フェスを成功させるために、次の3つを意識して約1ヶ月取り組んできました。

- ・みんなで、ねらいを共有する。
- ・やる人も見る人も、わかる競技内容にする。
- ・チャレンジする。



スポ・フェスでは、チーム対抗や個人対抗など勝負があります。その中で、運動が得意な人も、苦手だと思っている人も、精一杯の力でチャレンジします。35人全員がチャレンジし、自分も会場にいるみんなも成長を実感できる一日になることを願っています。右にお子さんがチャレンジ宣言を記入しました。当日の応援をお願いいたします。

マイ・チャレンジ ～わたしのちょうせん～

より

大子特別支援学校・南中学校との交流事業「AR防災ラリー」 ～こんな状況だったら、どうする～

9月27日(金)に6年生が、大子特別支援学校において、南中学校の生徒と特別支援学校の児童生徒とともに、AR(拡張現実)防災ラリーに参加してきました。

今回は、関西学院大学教授の先生のご指導のもと、大子特別支援学校の企画で、ネーチャーラリー(自然散策)に集まった3校の生徒が「震度6の大地震に遭遇した」という設定でスタートしました。

まず、3校混合のチームで、大子特別支援学校の校舎の配置図を見て、ポイントを探します。次に、そのポイントにあるイラストをタブレットでかざし様々なミッション(指令)を知ります。(例えば「停電のときの懐中電灯を使っランタンの作り方」「窓ガラスが散乱したときの片付け方」「非常食の作り方」「防災テントの設営の仕方」など)そして、それをチームのメンバーと一緒に試行錯誤しながら解決していきます。

最初はぎこちなかったチームも徐々に、名前で呼び合う仲になり、課題を解決するたびに笑顔が増えていき、とても素敵な光景が広がりました。これからも同じ土地で学ぶ学校同士、交流活動を通した学びを大切にしていきます。



非常食をみんなで試食



散乱したガラスに見立てて



左の生徒がARゴーグルで見える映像をチームでみる



チームで協力して、指令(課題)を解決する



租税教室で知るお金の大切さ



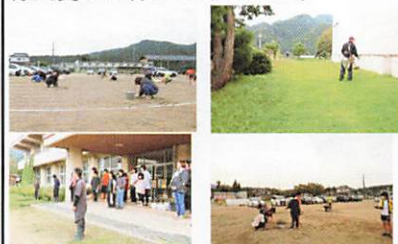
目で見て一億円を実感する

9月17日(火)大子町税務課長

様、職員の方、様、様をお招きして、6学年が、社会科「税の仕組み」の学習をしました。税金について、クイズを交えながら、税金がなかったらどうなるのか分かりやすく説明してくださいました。また、一億円のレプリカの入ったケースを持ってその重さを実感しました。町の税政に関わる職員の方々の言葉には説得力があり、子どもたちの良い学びの機会となりました。

奉仕作業に感謝

9月28日(土)6:30～に、第3回奉仕作業(PTA主催)が実施されました。今回は、PTA会員(職員含)25名、児童10名に加え、今回は学校運営協議会学校サポーターズ9名の参加がありました。おかげ様で刈払機で広範囲に草刈りと今週のスポ・フェスに向けて、校庭の草取りをしました。1時間という短い時間でしたが、それぞれの場所でどんどん作業を進めていただき、校庭が美しく整い、子どもたちが活動しやすくなりました。皆様大変お世話になりました。



南中学区学校サポーターズ 始動しました



9月27日(金)南中学区学校運営協議会(会長)が、「学校サポーター説明会」を実施しました。

今回は、組織作りとして、各支援部(環境・学習・行事・安全)の組織作りと今後の運営について確認しました。このサポーターズの皆様に、すでに稲刈り・草刈りなどをご支援いただいています。スポ・フェスの地域種目「みんなでホールインワン」の運営もお願いしています。皆様、今後とも宜しくお願いいたします。